

[様式1]

該当するものを記載すること。

毒物
劇物

輸入 確認中

INVOICE に記載されているとおりに名称、数量とその単位（個、箱、等）を記載すること。書ききれない場合は、「別紙のとおり」と記載して、対応する別紙を作成し添付すること（注意：INVOICEを別紙としないこと）。

品名	数量	業登録等の有無及びその種類
インボイスに記載されている商品名	○g	
輸入の目的	<input type="checkbox"/> ①試験研究・社内見本用、 <input type="checkbox"/> ②個人用、 <input type="checkbox"/> ③医療従事者個人用、 <input type="checkbox"/> ④再輸入品・返送品用 <input type="checkbox"/> ⑤自家消費、 <input type="checkbox"/> ⑥その他	
誓約事項	<input checked="" type="checkbox"/> ④再輸入品・返送品用を○で囲むこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 上記輸入の目的のために使用するもので、他に販売、貸与又は譲渡をしないこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 当該輸入に係る必要な調査、指導、情報の収集、意見の聴取等を行うこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 毒劇物の輸入に関して厚生労働省等から提供される情報を輸入する前及び輸入した後に確認すること。	
日本への到着日を記載すること。国際郵便の場合は、税関から送られてきたはがきの通知年月日を記載すること。	輸入しようとする品目の製造業者名	
(製造業者名) ○△CO. LTD	(国名) アメリカ	
輸入年月	船荷証券、航空運送状等の番号	到着空港、到着港又は蔵置場所
令和○年○月○日	×××× ×××× ××××	関西国際空港
当該申請に関する 手続を申請者に代 わって行う者がい る場合	氏名	到着空港、到着港又は蔵置場所を記載すること（記号記載をしないこと）。国際郵便の場合は、税関から送られてきたはがきに該当する税関の名称（例：○○税関○○外郵出張所）を記載すること。
	住所	
	連絡先	
備考	当該申請に関する手続を申請者に代わって行うものがある場合は、その者の氏名、住所、連絡先を記載すること。	
確認欄	特記事項	
	該当するものを記載すること。 <p style="text-align: right;">厚生労働大臣（近畿厚生局長） ㊞</p>	

毒物又は劇物の輸入業の登録がある場合には毒物劇物輸入業と記載すること。

輸入品の製造業者名及び国名を記載すること。書ききれない場合は、品名欄及び数量欄と同様に「別紙のとおり」と記載して、対応する別紙を添付すること。

AWB又はB/Lの番号を記載すること。国際郵便の場合は、税関から送られてきたはがきの通知番号を記載すること。

到着空港、到着港又は蔵置場所を記載すること（記号記載をしないこと）。国際郵便の場合は、税関から送られてきたはがきに該当する税関の名称（例：○○税関○○外郵出張所）を記載すること。

上記により、毒物劇物の輸入に係る確認を申請します。

輸入者の法人名、代表者氏名及び本社等の住所を記載すること。

照会できる連絡先電話番号を記載すること。

住所 ○○県○△
連絡先 ○○-△△△△-××××
氏名 株式会社○○ 代表取締役○○ ○○

年 月 日

提出する年月日を記載すること。

(送付先の名称) 株式会社○○

(送付先の住所) ○○県○△□

厚生労働大臣（近畿厚生局長） 殿

申請者の所在地と品目の送付先が異なる場合、INVOICE及びAWB等に記載された送付先の情報を記載すること。（ただし、INVOICE及びAWB等の宛先情報が一致しており、申請者の自社宛であること。）